

「人権文化担い手塾スタートアップ支援事業」第2回検討委員会事項書・概要

日 時 2006年11月27日(月)

13:30~16:00

会 場 アスト津ミーティングルーム3・4

赤字は主な意見交換の内容

1 開会あいさつ

三重県人権・同和室

NPO法人市民社会研究所

2 各モデル地区事業の進捗状況報告

(1) 志摩市迫間地域

(2) 伊賀市柘植地区

(3) 伊賀市上野西部地区

(4) 四日市市常磐地区

それぞれの提出資料等に基づき進捗状況を報告

伊賀市上野西部地区の外国人に関する住民アンケート調査への質問から、市の広報の配布について、四日市市以外の自治体は、自治会に加入していない人には広報を配布しない方針であることが判明。そのこと自体が住民に対する重大な人権侵害であることが指摘された。

3 「学習プログラム」「運営マニュアル」の骨子検討

(1) 作業部会からの提案(別紙)

(2) 検討 別紙参照

4 各モデル地区の今後の取り組みと「学習プログラム」「運営マニュアル」との関連性

(1) 志摩市迫間地域

(2) 伊賀市柘植地区

(3) 伊賀市上野西部地区

(4) 四日市市常磐地区

3で議論した「学習プログラム」「運営マニュアル」を修正・整理し、その上で事務局と各モデル地区が個別に協議・検討する。

5 今後の予定

12~2月 各モデル地区訪問調査

各モデル地区と市民社会研究所とが個別に連絡をとって実施。

2月中旬 第3回検討委員会

・学習プログラム・運営マニュアル素案検討

3月中旬 第4回検討委員会

・各モデル地域の報告会

・学習プログラム・運営マニュアル素案(修正案)検討

\* 次回開催 2月19日(会場 アスト津 ミーティングルームA・B)